

ステパノの殉教⑦殉教

使徒の働き7章54-60
2015,12,13 HKJCF

概観

序)①執事ステパノ②逮捕・宣教・殉教
③世界宣教
Ⅰ 人々の憎しみ(1),(2) V54-58
Ⅱ ステパノの信仰 V55-60
Ⅲ 結論・適用・祈祷

Ⅰ 人々の憎しみ(1)

- 1、罪の否認 V54,5:33
- 2、十字架の責任の否認
- 3、恵みによる救いの否定
⇒プライドや地位は彼らの罪を否認させ、自己義認・自己防衛を強化させた 愛の神様から離れた人間は「防衛機構」を最大に機能させ、自分を自分で救し、責任転嫁し、過剰防衛し、神様にゆだねず、思い煩う者となった マタイ6:31-34

Ⅱ 人々の憎しみ(2)

- 1、人間は自らの防衛(生存権・ID・当然の諸権利)を脅かす者を憎悪し、激怒し、殺意さえ抱く:預言者・キリストの殺害
- 2、墮罪後の人間は最大の偶像としての自己を守ろうとする 使7:51-53
- 3、そこには真の祝福はない
- 4、神様は一旦、義と愛の光で私たちを裸にし、防衛機能を解除し 詩139:1-12
- 5、愛の衣で私たちを覆う 創3:8-10,21

Ⅱ ステパノの信仰

- 1、キリストを見つめる:信仰はイエス様を見上げ、愛を確認することから
マタイ3:16-17
- 2、主のみ名を呼ぶ:具体的信仰
防衛→信頼→明け渡し ルカ23:46
- 3、迫害する人々を執りなす ルカ23:34
⇒イエス様の死に最も近い殉教の死、しかし、彼の祝福された死(眠り)はイエス様の贖罪の十字架ゆえの死(眠り)

Ⅳ 結論・適用・祈祷

- 1、ステパノの使命:一粒麦 ヨハネ12:24
- 2、ステパノの殉教:イエス様の死と合一
⇒神の子は言・生涯・死で証しが可能
ローマ14:7-8
「主よ、あなたがステパノをイエス様に似た者としてくださったことを感謝します。私達もイエス様に似たものとして成長し、生死と証しを通して、周囲にイエス様の恵みを伝えさせてください。」